

+imagination

もっと社会に想像力を

アートを通して愛知の未来の文化を創造する
クリエイティブコミュニケーションスペース



Art Culture Center

2023年11月3日(金)[文化の日]~12月24日(日)
愛知芸術文化センター 2階に期間限定オープン

期間中
4つの展覧会
を開催!!

企画・運営 / masayoshisuzukigallery



アートカルチャーセンター [IMA(イマ)] は
愛知県文化施設活性化短期パイロット事業の
一環で実施しています。



愛知県 web

愛知芸術文化センターでは公共空間を活用した民間事業者による活性化を目的に、
空き施設をトライアル利用しながら将来に向けた公民連携事業の構築や課題の整理、
手法の検討を行うためのパイロット事業を実施しています。
今回の企画は2023年10月~12月にかけて実施する
「芸文センター短期トライアル利用」です。

ART PHOTO BOOK FAIR

EVENT PART ①

2023年

11月3日(金) 12日(日)

定休日 | 11月6日(月)

営業時間 | 午後1時~7時

会場 | 愛知芸術文化センター [2階]

企画・運営 | MasayoshiSuzukiGallery

協力 | G/P+abp / icon / FLOW

IMA 今後のスケジュール

EVENT PART ②

【The Good OLD INNOVATION/OKAZAKI】

会期 | 2023年11月22日(水)~27日(月)

営業時間 | 午後1時~7時(定休日なし)

【伝統と革新の融合】 岡崎市は徳川家康公誕生の地という歴史のあるまちです。また産業としても良質な花崗岩(みかげいし)の産地であり、日本三大石生産地としても有名です。食文化も江戸時代初期から続く八丁味噌発祥の地であり、額田の広大な森林と乙川という自然に恵まれた環境でもあります。そんな岡崎市では現在、伝統を守るだけでなく革新も起こしつつ新しいまちづくりに積極的に取り組んでいます。今回は岡崎市の新しいまちづくりとお店や商品を展示、紹介する展覧会を企画します。

EVENT PART ③

【AURICULER / NUIT EXHIBITION】

会期 | 2023年12月1日(金)~3日(日)

営業時間 | 午後1時~9時(定休日なし)

岡崎のデザイナー大竹立真による三河地方伝統の素材「三河木綿」を使用したファッションブランド「AURICULER」と、中島祥太が立ち上げたバックを中心にヴィンテージ品のリメイクアイテムを販売するブランド「NUIT」まだ20代の若きデザイナー2人によるオリジナルアイテムを展示・販売する展覧会です。

EVENT PART ④

【ART CULTURE CENTER IMA/MUSEUM SHOP】

会期 | 2023年12月9日(土)~24日(日)

営業時間 | 午後1時~7時

定休日 | 12月11日(月)~13日(水) / 18日(月)~20日(水)

デジタル時代を迎え、様々なジャンルのアーティストがオリジナル商品を生産し、販売できる環境になりました。そんな時代に生きるクリエイターの方々の、他では手にする事ができないオリジナル商品や作品を展示・販売する展覧会です。

スマートフォン (iPhone、Android) のカメラ機能が近年、著しく進化し、誰でも気軽に美しい写真を撮影できるようになり、Instagram の普及で多くの人に自分が撮影した写真を発表できるようになった。

しかし画像データのパラメータを操作するフィルター機能で気に入ったイメージをつくれるという事は、「いい写真」はある程度フォーマット化できるという事でもある。

つまり「美しい写真」というような表層的なイメージの価値は相対的に低下していかざるを得ない。そこで写真の価値をどこに見定めるのか？

そのなかで写真家の写真に対する向き合い方、社会的立ち位置は必然的に変わり、写真の概念も更新されつつあります。そこで今回、そんな問題意識を持った新しい写真表現を追求している写真アーティストのオリジナル写真集を一同に集め展示・販売する展覧会形式のアートフォトブックフェアを開催します。

様々な写真表現を見る事によって、たくさんの新しい表現や作品と出会う事のできる機会です。今回は写真集にあわせて、アーティストの写真作品も同時に展示いたします。ぜひご来場くださいませ。



迫鉄平



池谷友秀



横山将基



勝又公仁彦

【展示アーティスト】 迫鉄平 / 石田浩亮 / 鳴輪紗也加 / 上田良 / 横山将基 / 坂田健一 / 勝又公仁彦 / 桑迫伽奈 / 荻野良樹 / 松原豊 / 坂東正沙子 / 池谷友秀 / 榎木功 / 鈴木萌子 / 藤倉翼 / 無山秀一 / PHOTOGRAPHERHAL / 須崎祐次 / 宮原夢画 / 本間理恵子 / 七菜乃内倉真一郎 / 尾黒久美 etc.



NEOTOKYOZINE produced by G/P+abp

NEOTOKYOZINEは、2020年から富士フィルムビジネスイノベーション (旧・FUJI XEROX) とのコラボレーションにより出版する、写真集のニュープラットフォーム・プロジェクトです。G/P+abpはこれまで従来のスタイルの写真集を発行してきましたが、デジタルプリンターのハイエンドモデル Iridesse Production Press を利用し、必要数に応じた部数のみを継続的に制作できる仕組みを取り入れました。その新たなシステムを、写真家、アーティストたちが活用、コラボレーションできるよう試みたのが、このNEOTOKYOZINEプロジェクトです。

【展示アーティスト】 岡田佑里奈 / 小林健太 / 児嶋啓多 / 鈴木親 / 横田大輔 / 多和田有希 / 川島崇志 / 水木壘 / 梅沢英樹 / 若木信吾 / 飯田信雄 / 橋村豊 / 松井祐生 etc.



TALK EVENT / 後藤繁雄：新著「現代写真」を語る

日時 | 2023年11月4日(土) 午後4時~6時

会場 | 愛知芸術文化センター地下2階 (旧アートショップ跡)

応募・お問い合わせ先 | msg@kcf.biglobe.ne.jp MasayoshiSuzukiGallery (鈴木)

※参加ご希望の方は記載のメールアドレスまでご予約下さい。(定員になり次第、応募締め切りさせていただきます。)

後藤繁雄

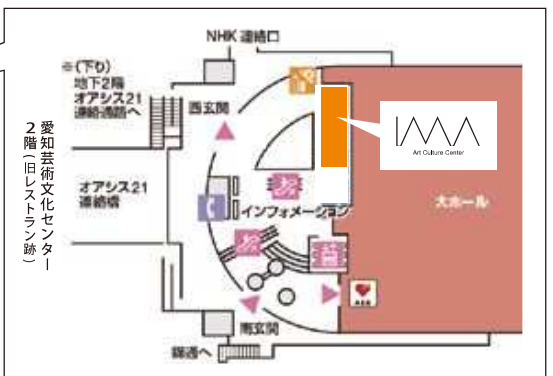
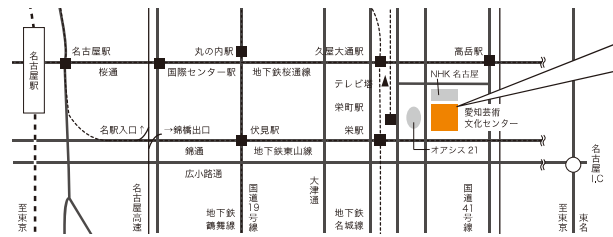
Shigeo Goto

編集者、京都芸術大学教授。コンテンポラリーアート、現代写真について20年近くにわたり教鞭をとり、若手アーティストの発掘・育成に力を入れる。自著・共著に『アート戦略/コンテンポラリーアート虎の巻』『現代写真アート原論』など多数。また、編集者として坂本龍一、篠山紀信、蜷川実花、名和晃平などのアートブック、写真集も数多く手がけ、同時に自ら主宰するG/P galleryを拠点に150を超す写真展をキュレーション。篠山紀信展「写真力」にあたっては、企画・プロデュースを行った。本年11月に600ページを超える著作「現代写真」(リトルモア刊行)を発売。

入場料
¥1,000 (税込)
定員 40名



〒461-8525 名古屋市中区東横1-13-2
地下鉄東山線・名城線「栄」駅 /
名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、
オアシス21 連絡通路利用徒歩3分



【IMA に関するお問い合わせ】 MasayoshiSuzukiGallery (090-3930-5516 鈴木)

愛知県岡崎市康生通南3丁目20番地 [STAGEビルII 1F] 〒444-0044

Tel/0564-28-1317 E-mail/msg@kcf.biglobe.ne.jp Web: www.masayoshisuzukigallery.com

【その他事業全般に関するお問い合わせ】 愛知県県民文化局文化部文化芸術課

TEL : 052-954-7476(ダイヤルイン) MAIL : geibun-kentou@pref.aichi.lg.jp